

図書館だより

9月号 (令和8年度)

川之石高校図書委員会



2学期が始まってはや1か月。秋とは思えない暑さが続いていましたが、最近ようやく朝晩の涼しさを感じられるようになってきました。

これから中間考査、修学旅行、新入大会、文化祭と、たくさんの行事が控えています。読書にもふさわしい季節となってきました。ちょっと一息して本を読んでみませんか。



〔全国高等学校ビブリオバトル愛媛県大会のお知らせ〕

「ビブリオバトル愛媛県大会 2026」のお知らせが来ています。出場については出場者が既定の人数に達したため募集を終了していますが、観戦は申込不要・入場無料です。詳しく知りたい生徒は、図書館前の掲示板のチラシをご覧ください。

ビブリオバトルは、あなたのお気に入りの本を5分間で紹介する、「推し本」のプレゼン大会です。プレゼン後は、みんなが『一番読みたくなった本』に投票し、一位の「チャンプ本」を決めます。チャンプ本を紹介した人は、2月に東京で開催の、全国大会にも出場できます。パワポも原稿もいりません。必要なのは、一冊の本と、「この本が好きだ」という、「推し本」への愛だけです。人前で話すのは、緊張するかもしれませんが、『挑戦して自信がついた』という声も、たくさん聞いています。あなたのお気に入りの一冊、「推し本」を、みんなに紹介してみませんか。

今回のビブリオバトルは、発表者として参加しても、聞き役として応援してもOKです。

大会は、10月18日(日曜日)、会場は、松山市の東雲女子大学。受付は12時から。推し本のプレゼンは、13時からです。

第13回 全国高等学校
ビブリオバトル
愛媛県大会 2026

新しい本に出会う楽しさ！
高校生の今を知る驚き！

観戦者 大募集！
(入場無料・申込み不要)

ボランティアスタッフ募集！
(二次元コードから申込み要)
※必要人数に達し次第 締め切りです

10月18日(日)
13時から
(受付12時～)

会場：松山東雲女子大学・短期大学 松山市桑原5丁目2番1号

【お問い合わせ】 愛の国ビブリオバトル実行委員会
(松山東雲女子大学 西村研究室) メール: hiro@shinonome.ac.jp
FAX: 089-934-9055
電話: 089-931-6211(代)

主催: 愛の国ビブリオバトル実行委員会
共催: 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学・読書文化推進会議 後援: 読書新聞社・(株)愛媛県民局・愛媛県立図書館・松山市立図書館

愛媛県大会 Instagram

〔新刊紹介〕



『卵の緒』（瀬尾 まいこ 著）

僕は捨て子だ。その証拠に母さんは僕にへその緒を見せてくれない。代わりに卵の殻を見せて、僕を卵で産んだなんて言う。それでも、母さんは誰よりも僕を愛してくれる。「親子」の強く確かな絆を描く表題作。

家庭の事情から、二人きりで暮らすことになった異母姉弟。初めて会う二人はぎくしゃくしていたが、やがて心を触れ合わせていく『7's blood』。優しい気持ちになれる二つの作品集。

『きみはポラリス』（三浦 しをん 著）

どうして恋に落ちたとき、人はそれを恋だと分かるのだろう。三角関係、同性愛、片思い、禁断の愛……言葉でいくら定義しても、この地球上にどれひとつとして同じ関係性はない。けれど、人は生まれながらにして、恋を恋だと知っている——。誰かをとても大切に思うとき放たれる、ただひとつの特別な光。カタチに囚われずその光を見出し、感情の宇宙を限りなく広げる、恋愛小説集。



〔7・8月 月間図書貸出冊数〕

〈クラス別〉

7月1日～8月31日

2-1	2-2	3-1	3-2	合 計
5冊	11冊	23冊	15冊	54冊

〈個人別〉

1位 9冊 吉本 陽向（3-1）

2位 6冊 中川 華穂（2-2）

3位 5冊 市川 小春（2-2）

4位 4冊 菊池 心希（3-2）



良書を初めて読むときは、新しい友を得たようである。

前に精読した書物を読みなおす時は、旧友に会うのと似ている。

オリヴァー・ゴールドスミス
（イギリスの詩人・小説家／1728?－1774）

